



しょうじょうすい 清浄水

～令和3年度選定～ Googleマップ

飯豊町大字小白川



〔管理者〕宝蔵院 〔保全団体〕天狗山奉賛会、小白川区民会

ポイント

やまがた百名山の一つである天狗山の登山道の途中にある。「清浄水」とは、煩惱の汚れを流す水と言われ、古くは禊ぎにも用いられた。県道から小白川集落に入る入り口には、赤い大きな鳥居があり、天狗山まで続く霊山となる。この地域は、現在も多くの人々が篤い信仰を寄せている。

天狗山は、800年前の鎌倉時代に源頼朝の叔父である護念上人が、荒尾沢の滝のそばに三日月不動尊を祀ったのが起源とされている。また、近世明治以降は慶明海上人が、八千日山籠の修業を行ったとされ、その修験の際に使用したのが「清浄水」である。護摩堂の本尊である不動明王のほかに天狗様が祀られている。



天狗山一の鳥居



天狗山護摩堂

アクセス (北緯38.031428°、東経139.929171°)

飯豊町役場から県道10号線を手ノ子方面に進むと、小白川十字街に天狗山一の鳥居がある。鳥居からは所々にある標識に従い、天狗山方面へ西に進む。集落を過ぎて、林道を終点まで進む。そこから登山道を徒歩で進み、護摩堂に向かうと境内の下に水場がある。

※令和4年8月に発生した豪雨の影響により、登山道が通行できなくなっています。(令和5年11月現在)

